

第59回東海高等学校総合体育大会 バasketボール競技

MATCH No. 17E4

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ

試合区分: 男子決勝

開催期日: 2012年6月17日 (日)

開始時間: 15:00

主審: 相宮俊郎

副審: 塩谷禎

Team A 藤枝明誠 (静岡1位)	○ 78	● 71	Team B 名古屋大谷 (愛知1位)
	24 -1st- 10 19 -2nd- 26 23 -3rd- 19 12 -4th- 16		

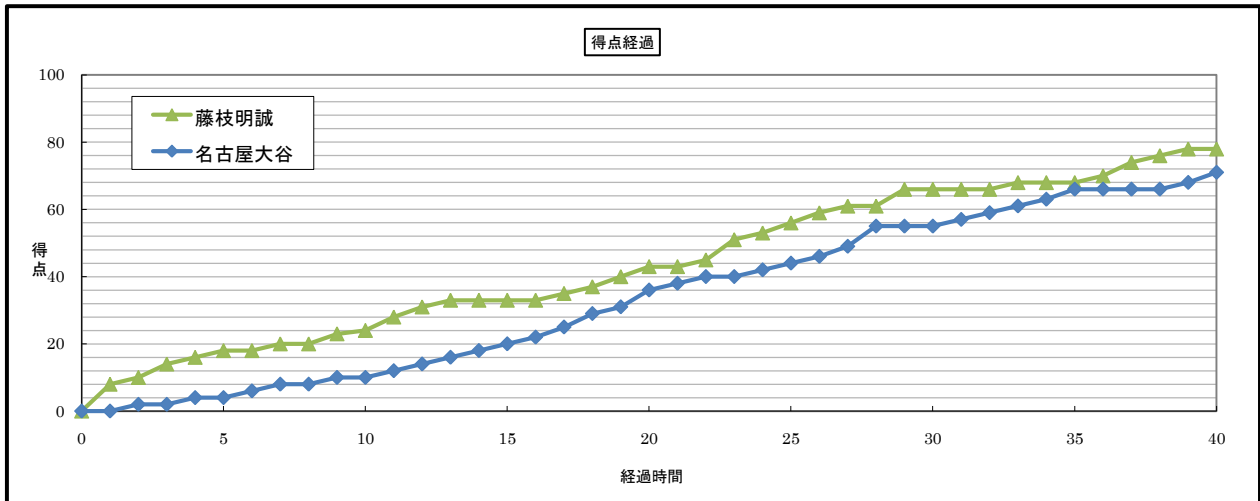
TEAM A 藤枝明誠 (静岡1位)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4		谷尾 晟弥	2	0	1	0	0	1	0
5		角野 大伍	2	0	1	0	1	0	0
6	*	成田 正弘(C)	17	4	2	1	2	4	1
7	*	大迫 竜也	5	0	2	1	0	16	0
8	*	馬 一舟	15	1	5	2	3	14	0
9		蒲澤 琢己	6	0	3	0	0	0	4
10		松原 寿樹	0	0	0	0	2	4	1
11		尾鷲 建弥	-	-	-	-	-	-	-
12		中澤 怜央	14	1	4	3	1	0	2
13		雑崎 遼	-	-	-	-	-	-	-
14		後藤 宏太	1	0	0	1	1	0	0
15		小川 聖八	0	0	0	0	0	0	0
16	*	田畑 淳	8	0	4	0	0	1	3
17		阿部 駿太	-	-	-	-	-	-	-
18	*	角野 亮伍	8	0	3	2	4	0	1
Coach		西塚 建雄					0		
TOTAL			78	6	25	10	14	40	12

TEAM B 名古屋大谷 (愛知1位)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	谷尾 拳弥(C)	15	1	5	2	2	2	3
5	*	國分 大輔	14	2	4	0	4	6	0
6	*	間瀬 良輔	2	0	1	0	4	6	1
7	*	松田 健太	10	0	5	0	0	8	0
8		井上 拓実	-	-	-	-	-	-	-
9		越傘田康樹	-	-	-	-	-	-	-
10		松井 健太	8	0	4	0	1	4	0
11		高塚 春太	-	-	-	-	-	-	-
12	*	勝又 賢哉	2	0	1	0	1	3	0
13		伊藤 翼	-	-	-	-	-	-	-
14		清水 直哉	20	2	7	0	2	2	1
15		三浦 和也	-	-	-	-	-	-	-
16		岡田 章馬	-	-	-	-	-	-	-
17		土田 隼大	-	-	-	-	-	-	-
18		豊島 拓真	-	-	-	-	-	-	-
Coach		夏目 伸洋					0		
TOTAL			71	5	27	2	14	31	5

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	-	-	-	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	01:56	22:26 36:09	-	-

*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル R:リバウンド A:アシスト



両チーム、ハーフコートマンツーマンで始まる。藤枝明成は#18のジャンプシュートや速攻、#6の2本の3Pで先手を取る。名古屋大谷は思うようにシュートが決まらないが、#7がインサイドで踏ん張る。第1ピリオドは藤枝明成が24-10とリードする。

第2ピリオド、藤枝明成は#8のゴール下シュートや3P、#9の速攻、ドライブで得点するが、シュートミスが目立つ。名古屋大谷は#4のドライブ、3P、#5のジャンプシュートがよく決まり、次第に追いついていく。第2ピリオドが終わり、藤枝明成が43-36とリードを保つ。

第3ピリオド、藤枝明成は#6がドライブ、ジャンプシュート、3Pとこのピリオドだけで2本の3Pシュートを含む11点をあげる活躍して主導権を渡さない。名古屋大谷も#14がドライブ、ジャンプシュートで9点をあげ追いつけを図る。藤枝明成が66-55として最終ピリオドへ。

第4ピリオド、藤枝明成は相手の追いつきに苦しみながらも、#7#8がよくリバウンドを奪い取り、#9#4がゲームをコントロールしながらリードを保っていく。最後は藤枝明成が78-71で逃げ切り、東海高校総体の優勝を勝ち取った。名古屋大谷も#5が7点、#14が5点をあげる活躍で必死に追いつき、一時は2点差まで詰めたが、逆転までには至らなかった。